

- (1) 市民参加の想定人数を20～30人程度とする。
- (2) 管理運営部会は、前半に事業と市民参加について4回、後半に管理運営ルール4回、計8回程度とする。

市民	8人程度×3グループ=24人程度
ファシリテーター	1人×3グループ=3人
事務局	文化政策課

- (3) 市民ワーキングの意見は管理運営専門分科会を通じて、管理運営実施計画に反映される。

回数	意見を提示する分科会
文化セミナー	管理運営専門分科会②
ワーキング① 事業と市民参加1	
ワーキング② 事業と市民参加2	
フィールドワーク	管理運営専門分科会③
ワーキング③ 事業と市民参加3	
ワーキング④ 事業と市民参加4	

回数	意見を提示する分科会
ワーキング⑤ 管理運営ルール1	管理運営専門分科会④
ワーキング⑥ 管理運営ルール2	
ワーキング⑦ 管理運営ルール3	
ワーキング⑧ 管理運営ルール4	管理運営専門分科会⑤
パブリックコメント・意見交換会	

- (4) 各回ごとにテーマを中心に議論を行う。

	第1回文化セミナー 「地域に生きる劇場」	ワーキング① 事業と市民参加1 7月20日(土)	ワーキング② 事業と市民参加2 8月17日(土)	フィールドワーク 8月下旬	ワーキング③ 事業と市民参加3 9月14日(土)
テーマ		自主事業について	自主事業について	市民参加創作事業の視察	市民参加創作事業について
	・先進事例として、可見市文化創造センター館長兼劇場総監督の衛紀生(えいきせい)氏に地域における文化ホールの役割についてお話いただく。	・小田原市の芸術文化創造センター運営における自主事業の考え方。 ・想定される自主事業の分野や内容を考え、基本設計へ提案する。		・厚木舞台アカデミー(子どもたちによるミュージカル)稽古の視察。	・市民参加の演劇、ミュージカルなど市民参加作品の創作事業について。 ・小田原市においてどのような市民参加事業が求められているか。
担当委員	テーマにあった専門委員を配置				

	ワーキング④ 事業と市民参加4 10月19日(土)	ワーキング⑤ 管理運営ルール1 11月9日(土)	ワーキング⑥ 管理運営ルール2 11月23日(土)	ワーキング⑦ 管理運営ルール3 12月14日(土)	ワーキング⑧ 管理運営ルール4 1月18日(土)
テーマ	運営への市民参加について	施設の管理運営ルール	諸室の管理運営ルール	諸室の管理運営ルール	管理運営計画のまとめ
	・運営や市民参加事業において、市民の中間支援団体がどのようにかかわっていくべきか。	・施設の予約方法 ・優先予約や利用料免除の考え方	・第2回設計(案)を受け、諸室の利用内容を想定、利用者の立場にたった管理運営ルールを考える。 ・ホール、ギャラリー、スタジオなど施設ごとに管理運営ルール話し合う。  ゲストスピーカー:先進施設の予約担当者		・事業と市民参加、管理運営ルールのワーキングで話し合ったことをまとめる。 ・管理運営実施計画策定へ反映。
担当委員	テーマにあった専門委員を配置				

- ・テーマに沿った内容について議論を行い、グループごとにとりまとめを行う。
- ・全国の文化施設の事例を紹介、また関連するゲストスピーカーがワーキングに参加、議論へと活かす。
- ・とりまとめた内容については管理運営専門分科会において、内容を精査し、管理運営実施計画に反映させる。

※フィールドワーク

ワーキングのテーマに合わせ、施設や管理運営、事業について先進事例の視察を行う。

日程、詳細、参加者募集については、随時お知らせする。